

八代地区コミュニティ検討委員会



地区の概況

人口	744人	小学校	八代小学校（児童数 43人）
世帯数	237世帯	中学校	なし（日高東中学校区）
高齢化率	35.1%	幼稚園	なし
集落数	9	保育園	八代保育園（園児数 67人）
		認定こども園	なし

組織の状況

代表者名 赤坂 健司
 会の構成 区長会、公民館（計 11名）

これまでの経過

*平成 27 年 10 月モデル開始

	これまでの取り組み	主な内容
H 27	5月 第1回検討委員会	モデル地区の取り組みを開始時期の検討
	6月 第2回検討委員会	モデル地区開始10月に向けての計画
	7月 第3回検討委員会	区まわり説明会について
	9月 第4回検討委員会	区まわり説明会日程調整と名称について
	9月 第5回検討委員会	区まわり説明会実施計画次第と名称募集について
	10月 区まわり説明会	河江区、小河江区、大岡区、藤井区
	11月 区まわり説明会	八代区、谷区、奈佐路区、中区、猪爪区
	11月 先進地視察研修	与布土自治会（朝来市）
	11月 第6回検討委員会	区まわり説明会のまとめ反省会
	12月 コミュニティ名称募集	
H 28	1月 第7回検討委員会	座談会についてアドバイザーとの打合せ
	2月 第1回座談会	八代の未来を考える座談会
	2月 第8回検討委員会	名称の決め方について
	2月 第2回座談会	八代の未来を考える座談会、コミュニティ名称決定
	2月 旧井東診療所の歴史とコミュニティ	旧井東診療所の歴史について講演と茶話会
	3月 コミュニティ名称公表	
	3月 第9回検討委員会	第3回座談会について
3月 第10回検討委員会	第3回座談会と組織について	

分野別取組み内容

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">地域振興</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①三世代ふれあい夏まつり ②やしろオクラ ③か行庵 ④100円喫茶（仮称） 	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">地域防災</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①普通救命講習会 ②消防避難訓練 ③消防団による活動
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">地域福祉</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①一人暮らしの集い ②サロン活動 ③敬老会 ④防犯活動 	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">人づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①運動会 ②グラウンドゴルフ大会 ③ゴルフ大会 ④作品展 ⑤一斉ラジオ体操 ⑥八代っ子自然ひろば ⑦乳幼児学級 ⑧放課後子ども教室 ⑨公民館各種教室

コミュニティの取組み



当初は平成 28 年 4 月からモデル地区として活動を始める予定だったが、開始時期を早めて、平成 27 年 10 月から取組みを始めました。「どうせやるなら早めに始めたほうが良い」という思いが区長同士で共通していたためです。

それから各区で説明会を行いました。「なぜやらないといけないのか」「仕事を増やすな」と言われる方もありましたが、コミュニティの必要性を丁寧に説明して回りました。公民館だよりでもコミュニティの欄を作って少しずつ広報してい

います。

2 月には座談会を開催し、八代地区の魅力や課題を自由に出してもらいました。とても和やかで良い雰囲気でしたが、若い人の参加が少なかったのが、若い人が出てきやすい場をどう提供するかが今後の課題です。

3 月からは毎週木曜日に 100 円喫茶（仮称）を開催しています。公民館の交流ひろばを活用して、一日中楽しく活動しています。

八代地区の強みは車があればとても住みやすいことです。また、保育園が人気で、他地区から通っている子どもも多いと聞きます。そういう子どもの親が八代の良さに気付いて、移住してくれると嬉しいです。

また、旧診療所の建物を「か行庵」と命名して、200 円でコーヒーが飲めるなど、サロンのような使い方をしています。高齢者をはじめ、たくさんの人のふれあいの場にしたいです。困っていることに頭を悩ますより、目標に向かって前向きに取り組んでいきたいと思っています。



赤坂健司さん
（同検討委員会 委員長）